

# キッズコーナー

小学生、中学生に読んでもらいたい記事をおいています。読めない字があったら、おうちの人に教えてもらってね。

## 私たちの身近な文化財

## 當麻家文書

小平市内に昔から住まわれている家には、江戸時代から伝わる古文書(昔の人の書いた書類)が残されていることがあります。それらの古文書のうち、研究が行われ、その重要性などが明らかになったものの一部には、指定文化財となっているものもあります。今回紹介する當麻家文書は、昭和63年(1988)3月31日に小平市の指定文化財となりました。



〈武蔵国多摩郡大沼田村新田検地〉

當麻家は、もともと大岱村(現在の東村山市内で小平市に接する地域にあった村)の出身で、大沼田新田の開発を主導して、名主を務めた家です。大沼田新田は現在の大沼町、美園町、天神町、花小金井にまたがる地域にありました。

古文書に書かれていることからいろいろなことが分かります。當麻家文書によると、大沼田新田は新田開発がひと段落した元文元年(1736)に検地(土地調査)が行われています。その結果、面積は123町9反5畝3歩(約1.2平方キロメートル)、石高は320石8斗3升8合(一石は約120キログラム)となりました。石高とは、その土地の生産力を示す単位で、お米だったらどの程度とれるのかに置き換えて計算するものです。大沼田新田は、「新田」と言いながら水を手に入れにくい地形のため、田んぼは1%以下しかありませんでした。新たに開発された地域は、はじめは高い生産力を期待できず、このような広い村で少ない石高になっています。

古文書には文字で書かれたものだけでなく、絵や図も含まれています。たとえば右の写真の村絵図は大沼田新田の範囲の外まで描かれていますが、南

を上にして道路、用水路、家、田んぼなどが示された地図です。一番上に描かれた玉川上水の取水口から、大沼田新田まで迷路のように水路が流れています。これらの水路は現在も残っています。絵図に見られる主要な道路のうち4本には「江戸往来」と書かれており、大沼田新田は江戸に近い新田として、江戸の町と強い関係があったことがわかります。また江戸時代の多摩地域では、水車は重要な動力源で、穀物を粉にするときなどに活用されていました。この絵図を見ると、当時の大沼田新田の中には2つの水車があったようです。家や水車はイラストのような絵で描かれていますが、村の中央近辺にある田んぼについては、漢字で「田」と書かれています。



〈村絵図〉

こうしたおよそ300年前の村の様子が分かるのは、このような古文書が残されてきたからです。本物の古文書はほとんどがくずし字のため読むのは難しいですが、『小平市史別冊図録:近世の開発と村の暮らし』(小平市、平成25年)などの本でその様子を知ることができます。ぜひ読んでみてください。

〈小平市立図書館〉  
ホームページ



## 秋のおすすすめ本



この秋、図書館が皆さんにおすすめしたい本を3冊選びました。一緒に読書の秋を楽しみませんか。

### 『びっくりまつぼっくり』

多田多恵子/文 堀川理万子/絵 福音館書店

まつぼっくりをじっくり見てみると不思議がいっぱい。上から下から観察してみましょ。雨にぬれたら小さくなって、しょんぼりまつぼっくり。これが朝になったら、どうなるでしょうか?最後に「まつぼっくり手品」もあります。まつぼっくりをひろったら是非チャレンジしてみてください!



### 『よむプラネタリウム秋の星空案内』

野崎洋子/文 中西昭雄/写真 アリス館

秋の夜空に浮かぶ四角形、「秋の四辺形」。ここから秋の星座の物語は始まります。四辺形をおなかにしているペガサス座。ペガサス座のおなかに輝く星「アルフェラツ」は、東の方の星と結びあてアンドロメダ座を作ります。「秋の四辺形」を中心に広がる夜空の物語、みなさんも味わってみませんか?



### 『ヤービの深い秋』

梨木香歩/著者 小沢さかえ/画家 福音館書店

ヤービは、ふわふわの毛に包まれた、ハリネズミのような小さな生き物。ある日、友だちを助けるため、ややこし森へまぼろしのキノコ・ユメミダケを探しに出かけます。同じころ、「大きな人」のウタドリ先生たちもややこし森を目指し・・・ちょっと心が軽くなる優しいファンタジー。前作『岸辺のヤービ』もあわせてお楽しみください。



## 小平市 平櫛田中彫刻美術館 KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

### ◆開催中の展覧会 肖像彫刻

歴史上の人物をモデルにしたり、目の前の人物を写し取ったりして作った彫刻作品を、肖像彫刻といいます。平櫛田中の作った多くの肖像彫刻を取り上げ、表現の違いを見ていきます。

とき 11月26日(日)まで

### ◆秋のお茶会

記念館の庭園にて、野点による気軽なお茶会を開催します。美しい庭園とともに楽しみください。

とき 9月22日(金)から24日(日)まで

ところ 平櫛田中彫刻美術館記念館庭園

費用 一席300円(別途観覧券の購入が必要です。)

※雨の場合は、室内で行います。

### ◆わくわく体験美術館ウィーク

期間中、小・中学生は無料でご覧いただけます。クイズをといて平櫛田中や美術館のことを楽しく知ろう!同伴の大人の方は観覧料が必要です。

とき 10月28日(土)から11月5日(日)まで



五十鈴老母

開館時間 午前10時から午後4時まで ※なるべく、午後3時30分までに入館してください。  
休館日 火曜日(祝日、または振替休日)に当たる場合は開館し、翌日休館  
観覧料 一般…300円(220円)、小・中学生…150円(110円) わくわく体験美術館の期間中は小・中学生無料  
※カッパ内は、団体20人以上です。  
問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098

## 第34回 市民スポーツまつり

市民スポーツまつりでは、楽しいスポーツ体験メニューをたくさん用意しています。友だちや家族とぜひ遊びに来てください。

### いろいろなスポーツの体験

とき 10月8日(日)午前9時30分から午後3時まで  
※雨天実施(雨天の場合は、屋外のメニューの一部を体育館で行います。)

ところ 中央公園グラウンド、市民総合体育館

内容 スピードガン、タイムバスケッ、ストラックアウト、キックターゲット、キックバイク体験、バーチャルサイクリング、自転車シミュレータなど



キックターゲット



キックバイク体験



バーチャルサイクリング

### 体育館無料開放

温水プールは午前9時30分から、体育室は午後4時から無料開放します。

※プール利用は水着・水泳帽子、体育館利用時は室内用運動靴が必要です。

主催 (一社)小平市体育協会、小平市

問合せ (一社)小平市体育協会(市民総合体育館内)

☎042(349)1350